

千葉市動物公園で自動運転の体験会を開催します！
 ～オンライン動物園で大活躍の「RakuRo™ (ラクロ)」が再びやって来る～

千葉市では、自動運転技術等の未来技術を活用した新しいサービスの事業化に向け、民間事業者による技術実証やサービス実証の取り組みを支援しています。

この度、自動運転技術を活用した実証実験の一環で、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期していた一人乗り自動運転ロボ「RakuRo™ (ラクロ)」の体験会を改めて実施しますので、お知らせします。

1 実施日時

令和2年6月20日(土)、6月21日(日)、6月27日(土)、6月28日(日)

※各日とも9:30～12:00、13:00～16:00(受付先着順)

※雨天その他事情により運営を中止する場合は、以下によりお知らせします。

【URL】<https://twitter.com/ChibaZoo>

2 実施目的

園内の新たな移動サービスや動物ガイドスタイルの構築に向けた有効性の検証

3 実施内容

- (1) 株式会社ZMPの一人乗り自動運転ロボ「RakuRo™(ラクロ)」による園内周回体験
- (2) 動物解説を聞きながら、障害物検知の際は自動停止及び自動回避する自動運転を体験
- (3) 5月17日(日)に実施した「オンライン動物園」で「RakuRo™(ラクロ)」が走行したルートからのビューを実体験
- (4) 受付ブースにて、こども向けに「RakuRo™(ラクロ)」の仕組みを紹介

4 実施エリア

草原ゾーン(1周約350m、約10分)

※予め設定された走行ルートを自動運転により走行します。

※発進・停止など、機体の操作はできません。

※受付場所は展望デッキの下になります。



5 利用料金

一回 500円

6 実施主体

株式会社ZMP（東京都文京区小石川、代表取締役社長 たにくち ひさし 谷口 恒）

7 取材について

取材を希望される方は、事前に連絡（動物公園：043-252-7566）の上、直接現地にお越しください。なお、取材にあたっては、自社腕章等を着用してください。

8 今後の取り組みについて

今回の実施期間終了後も、動物公園での新たな移動サービスや動物ガイドスタイルの実現に向けて取り組みを継続します。

また、今回の実証実験を通して、将来的な公道走行に向けた走行データや利用者アンケートの収集、国家戦略特区を活用した規制緩和の検討を行うとともに、引き続き、一人乗り自動運転ロボのような次世代モビリティの認知度及び社会受容性の向上を図っていきます。

<参考>株式会社ZMP企業概要



- ・「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、自律移動技術を活用した製品・サービスにより、社会と顧客の課題解決に向けて取り組んでいます。
- ・今回利用する「RakuRo™（ラクロ）」は、低速自動運転三兄弟（宅配ロボ「デリロ」、一人乗りロボ「ラクロ」、警備ロボ「パトロ」）の一つです。利用者は備え付けのタブレットで簡単に行き先を指定するだけで、目的地まで自動で移動します。また、親しみやすい独自のデザインにより、すれちがう人にも笑顔と声でコミュニケーションを行います。
※法律上、原動機を用いる身体障害者用車椅子に該当します。